

洪水処理分担量(案)

整備計画レベル

甲武橋地点ピーク流量(H16.10型降雨)

1/30確率 3,882 m³/s

1/20確率 3,513 m³/s

対策施設	分担量(m ³ /s)				備 考
	100%	90%	80%	66%	
流域対策(1/30降雨 1/30最適化)	100	90	80	66	
学校	100%	100%	100%	100%	計画箇所の%
	18	18	18	18	全体効果量 18m ³ /s
公園	100%	100%	100%	100%	計画箇所の%
	7	7	7	7	全体効果量 7m ³ /s
ため池	50%	50%	50%	50%	計画箇所の%
	37	37	37	37	全体効果量 74m ³ /s
水田	約70%	50%	約30%	10%	計画箇所の%
	38	28	18	4	全体効果量 56m ³ /s
防災調整池	0%	0%	0%	0%	計画箇所の%
	0	0	0	0	全体効果量:16m ³ /s
河道	2,800				
貯留施設(1/30降雨 1/30最適化)	565				
青野ダム	250				現行治水容量
青野ダム	1	50			事前放流により治水容量を増大
丸山ダム	42				利水専用ダムのまま事前放流で確保
千苅ダム	173				利水専用ダムのまま事前放流で確保
遊水地	50				県有地(浄化センター増設用地、5.3ha)
合 計	3,465	3,455	3,445	3,431	

1; 予備放流 + 事前放流9時間

貯留施設	千苅ダム	254	利水容量を治水容量へ転用
		全部を治水転用(上記事前放流効果量からの増量分)	
	遊水地	91	遊水地C(農地、集落あり、13.2ha)

各施設の分担量は甲武橋地点での概数値である。

洪水処理分担量(案)

■基本方針レベル

甲武橋地点ピーク流量(1/100確率)

S37.6型降雨

3,984 m³/s

H16.10型モデル降雨

4,651 m³/s

対策施設	分担量(m ³ /s)		備 考
流域対策	111		
学校	12		
公園	2		
ため池	57		
水田	28		
防災調整地	12		
河道	3,700		
貯留施設	866	836	
青野ダム①	220		現行治水容量
青野ダム②	120 ※1	90 ※2	事前放流により治水容量を増大
丸山ダム	47		利水容量を治水容量へ転用
千苅ダム①	138		事前放流案
遊水地①	43		県有地(浄化センター増設用地、5.3ha)
遊水地②	298 ※3		民有地(農地、集落あり)
合 計	4,677	4,647	

※1; 予備放流+事前放流12時間

※2; 予備放流+事前放流9時間

※3; 遊水地A, B, C(77.3ha)

貯留施設	千苅ダム②	252	利水容量を治水容量へ転用
	新規ダム	637	

※各施設の分担量は甲武橋地点での概数値であり、かつH16.10型モデル降雨での算出値である。